

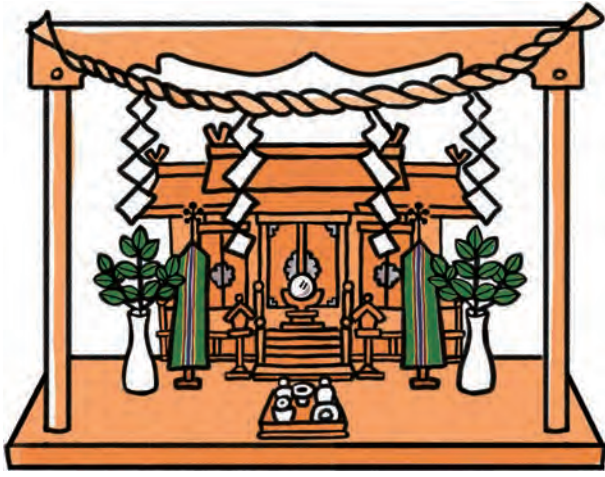
西久保

八幡通信



御神札について

神様へ感謝することが日本のおまつりの原点です。そのおまつりは家庭や会社でも行うことができます。お家や事業所の中心に神棚を設け、お伊勢様（天照皇大神宮）と氏神様、また崇敬する神社の御神札をおまつりし、日々の感謝と祈りを捧げましょう。また、大きな出来事があった時などは、氏神様に奉告し、平穩無事をお祈りしましょう。



神棚は目線より高い位置に南または東向きに設置するのがよいとされています。神棚がない場合は箆笥や本棚の上に御神札をお祀りするなど、

かたちにこだわりすぎずに、日々の感謝のおまつりが行えるよう整えてみてはいかがでしょうか。

ご家庭で不幸があった場合は、一般的に五十日は忌中として故人を偲び、神棚に半紙を貼るなどして、おまつりを遠慮します。それを過ぎてからは通常通り神棚のおまつりをしてお過ごし下さい。なお忌の期間がお正月をまたぐ場合は忌が明けてから御神札を受けましょう。また、親戚の方のご不幸の場合、お葬式を執り行ったお家の方でなければ、通常のおまつりをして問題ありません。

紙注連縄について

「注連縄」とは神社の社殿や鳥居、御神木、また神域や祭場などの周囲に張り巡らす縄のことで、注連縄の内側が神聖・清浄な場所であることを示しています。これに垂らしてある半紙などを折ったものは「紙垂」

と呼ばれ、神聖・清浄であることを示しています。注連縄は藁を縛って作られますが、一般の縄と区別するため、縄目を左縷にしているのが特徴です。神棚にも注連縄が付けられますが、通常は一方が太く、一方が細く作られており、地方により違いはありますが一般的には太い方を向かって右に、細い方を向かって左にするように付けます。

厄年について

厄年は人生において様々な災難に会いやすい負の側面の強い年齢と言われていますが、本来は「役」の回ってくる晴れの年齢と考えられてきました。しかしながら節目の年齢とはなりますので厄払いや厄除けのお祓いを受けて一年を過ごしましょう。

令和6年の厄年

	前厄	本厄	後厄
男性	24才(巳) 平成13年生	25才(辰) 平成12年生	26才(卯) 平成11年生
	41才(子) 昭和59年生	42才(亥) 昭和58年生	43才(戌) 昭和57年生
	60才(巳) 昭和40年生	61才(辰) 昭和39年生	62才(卯) 昭和38年生
女性	18才(亥) 平成19年生	19才(戌) 平成18年生	20才(酉) 平成17年生
	32才(酉) 平成5年生	33才(申) 平成4年生	34才(未) 平成3年生
	36才(巳) 平成元(昭和64)年生	37才(辰) 昭和63年生	38才(卯) 昭和62年生

※年齢は数え年です





写真提供：大成建設株式会社 令和5年11月撮影



TORANOMON HILLS



令和5年八幡神社神幸祭 (令和5年8月11日)



辰年の出来事

辰年生まれの有名人

平成二十四年（二〇一三）

渋谷ヒカリエ開業

東京スカイツリー開業

三笠宮寛仁親王薨去

消費増税法可決

ロンドン五輪、日本勢史上最多メダル獲得

尖閣諸島の魚釣島・南小島・北小島を国有化

オスブレイン沖繩に配備

山中伸弥教授、ノーベル生理学・医学賞受賞

那智の田楽、ユネスコ無形文化遺産指定

第四十六回衆院選で自公圧勝、政権奪還

平成十二年（二〇〇一）

ミレニアム、二十世紀最後の年

ブレインステーション2発売

長嶋茂雄監督の背番号3が復活

小淵首相倒れ、森内閣発足

さいたま新都心、街開き

森首相「神の国」発言

香淳皇后陛下崩御

そごう、千代田生命経営破綻

二千元紙幣発行

シドニー五輪、高橋尚子が新記録で金

旧石器時代の発掘でねつ造が発覚

【誕生】村上宗隆、上白石萌歌、坂本花織、平野美宇、早田ひな、浜辺美波、伊藤美誠

昭和六十三年（一九八八）

ベレストロイカ開始

六本木デイスコ照明落下事故

日産自動車「シーマ」発売

青函トンネル開通

東京ドーム完成

美空ひばり「不死鳥コンサート」開催

『となりのトトロ』『火垂るの墓』同時公開

リクルート事件発覚

ソウル五輪開幕

岩波書店『ちびくろサンボ』絶版

【誕生】佐々木希、小嶋陽菜、瀬戸康史、黒木メイサ、乾貴士、三浦翔平、齋藤佑樹、新垣結衣、濱田岳、中尾明慶、吉高由里子、戸田恵梨香、吉田麻也、辻井伸行、ホラン千秋、田中将大

昭和五十一年（一九七六）

平安神宮放火事件

コンコルド、定期運航開始

大和運輸、個別宅配サービス「宅急便」発売

郵便料金値上げ、はがき二十円、封書五十円

鹿児島市で日本初の五つ子誕生

「微子の部屋」放送開始

後楽園球場で日本初の人工芝登場

学校給食に米飯が導入される

アップルコンピュータ設立

植村直己一万二キロ北極圏犬ぞり横断達成

アントニオ猪木対モハメドアリ異種格闘技戦

ロッキード事件、田中角栄逮捕

モントリオール五輪開幕

北海道銘菓「白い恋人」発売

カーター米大統領当選

【誕生】庄司智春、ムロツヨシ、田中卓志、オダギリジョー、木村佳乃、森山直太郎、井ノ原快彦、一青窈、山本耕史、滝藤賢一、観月ありさ、瀬戸朝香

昭和三十一年（一九六六）

カルビー「かつばえびせん」発売

東京12チャンネル開局

営団地下鉄日比谷線全線開業

ホテルニューオータニ開業

東京プリンスホテル開業

東京モノレール開業

よみうりランド開園

常陸宮正仁親王・華子妃ご結婚

世界初の高速鉄道、東海道新幹線開業

気象庁富士山レーダー完成

日本武道館開館

東京五輪開幕、柔道が男子正式競技となる

新宿駅に日本初のコインロッカー設置

ジョンソン米大統領再選

【誕生】ジミー大西、ニコラス・ケイジ、真矢みき、磯野貴理子、江國香織、薬師丸ひろ子、温水洋一、阿部寛、本並健治、小山薫堂、野々村真、椎名桔平、近藤真彦、内村光良、よしもとばなな、高島礼子、キアヌ・リーブス、三原じゅん子、真琴つばさ、杉田かおる、高橋克典、鶴見辰吾

昭和二十七年（一九五二）

国会中継のラジオ放送が始まる

エリザベス二世即位

青梅事件

十勝沖地震発生

日本国の主権回復

血のメーデー事件

永谷園「お茶漬け海苔」発売

早稲田大学事件

白井義男、日本人初ボクシング世界一となる

米、エニウエトク環礁で人類初の水爆実験

皇太子明仁親王、成年式および立太子の礼

【誕生】坂本龍一、三浦友和、イッセー尾形、グッチ裕三、中島みゆき、峰竜太、山下大輔、さだまさし、なぎら健彦、鳥羽一郎、夏木マリ、小柳ルミ子、小池百合子、松坂慶子、草刈正雄、浜田省吾

昭和十五年（一九四〇）

ドイツ、各国へ侵攻

イタリア、対英仏宣戦布告

隅田川で勝鬃橋開通

満州国新京に建国神廟創建

節米運動が始まる

戦艦大和進水

日本初の蛍光灯が法隆寺金堂に設置される

大政翼賛会発会

宮城前広場において皇紀二千六百年記念行事

【誕生】加藤一二三、津川雅彦、竜雷太、福永嫻生、王貞治、浅丘ルリ子、麻生太郎

昭和三年（一九二八）

三・二五事件

キリンレモン発売

張作霖爆殺事件

フレミングがベニシリン発見

平安神宮に日本最大の鳥居完成

北海道置戸でエゾナキウサギ発見

ラジオ体操放送開始

昭和天皇即位礼

『蒸気船ウィリー』公開

ラヴェル作曲『ボレロ』仏オペラ座で初演

【誕生】兼高かおる、渥美清、田辺聖子、荒井注、アンディ・ウォーホル

西久保八幡通信

発行日 令和六年一月一日
発行者 八幡神社 東京都港区虎ノ門五丁目十番十四号 <http://www.hachimanjinja.or.jp>